

「校内実践の展示・共有・体験」

目 的：担当する児童生徒の「夢」や「願い」を叶える１人１台端末の活用を考え、実践につなげる

実施時期：学期中、長期休業中（６～１２月）

内 容：展示による校内実践の共有・体験をし、明日からの実践を考える

研修日程（展示時間や期間を適宜設定する）

時期	内容
研修前	・年度初めのアンケート①で収集した実践例からニーズの高い実践を選び、展示を依頼 ・展示者の先生には可能な範囲で資料の準備を依頼 ※子どもが学習で使用したものや学習成果物でも可 ※１人１台端末やＩＣＴを来場者が体験できるように複数台用意 ・展示の数、内容の決定後、展示場所や展示期間の調整
研修当日	①期間内に自由に見学したり、体験したりする ※可能ならば複数人で時間を合わせて見学、体験をする ②展示物を見学したり、体験したりする中で、自身が担当する子どもの「夢」や「願い」を叶えるためには、どのような活用ができるか考える
研修後	・研修内容の共有 ※各展示の内容や資料をクラウドや掲示板などで共有する ・研修を踏まえて行った実践の共有

※各校の実態に合わせて内容や時間は適宜アレンジする

